

日本海沿岸東北自動車道中条IC～荒川IC（仮称）間の開通に先立ち 国道113号 荒川道路が開通！

国道113号荒川道路（村上市南新保～同市坂町間 約3.6km）と乙バイパス（村上市南新保約0.4km）が開通します。（※下図のとおり）

【開通日時】

平成21年3月21日（土） 午後3時ごろ

【事業概要】

国道113号荒川道路は、地域高規格道路「新潟山形南部連絡道路」※の一部区間として、現在建設中の日本海沿岸東北自動車道荒川IC（仮称）と国道7号を結ぶ道路として整備されるものです。

併せて隣接する、乙バイパス（新潟県施工）と主要地方道新潟新発田村上線と一体となって機能する道路です。

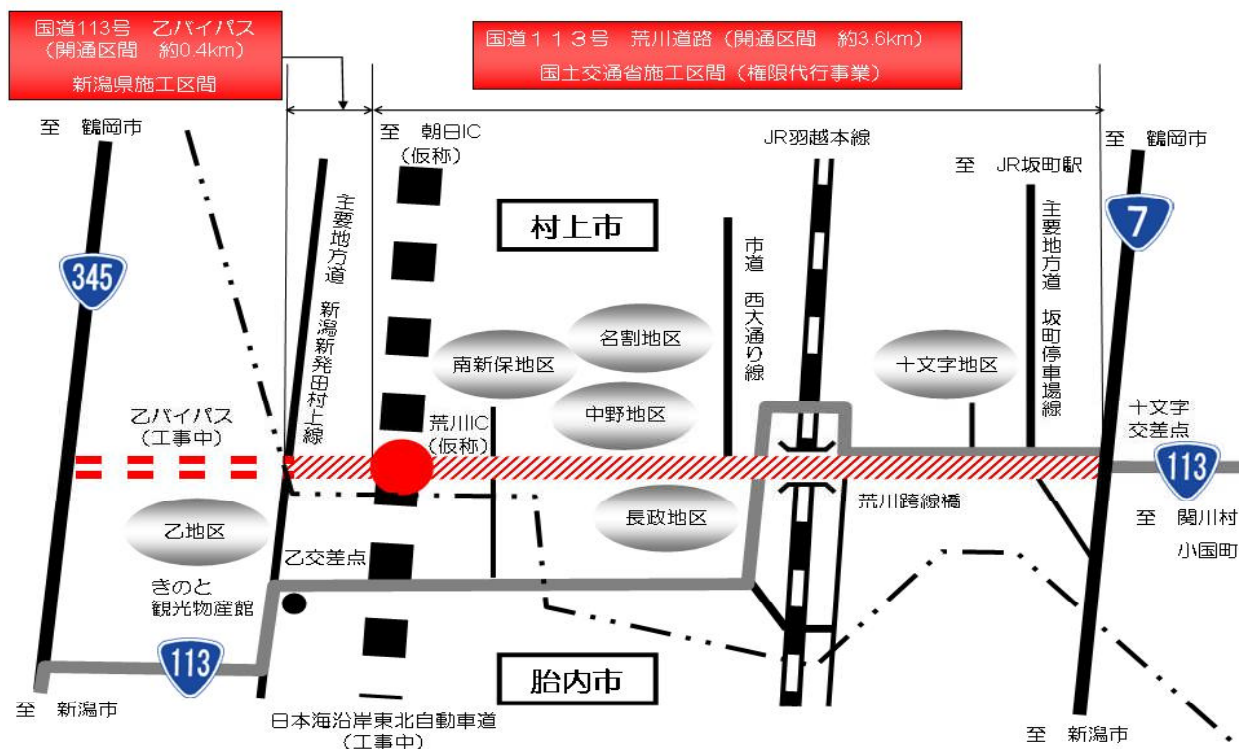
平成 6年度	地域高規格道路計画路線指定
平成 8年度	地域高規格道路調査区間指定
平成11年度	地域高規格道路整備区間指定
平成12年度	着工準備・都市計画決定
平成13年度	事業化（権限代行事業）・用地・工事着手

※地域高規格道路

広域的な交流や地域の連携を図る道路ネットワークとして「高規格幹線道路」と国道及び主要地方道とを結ぶ2車線以上の道路です。

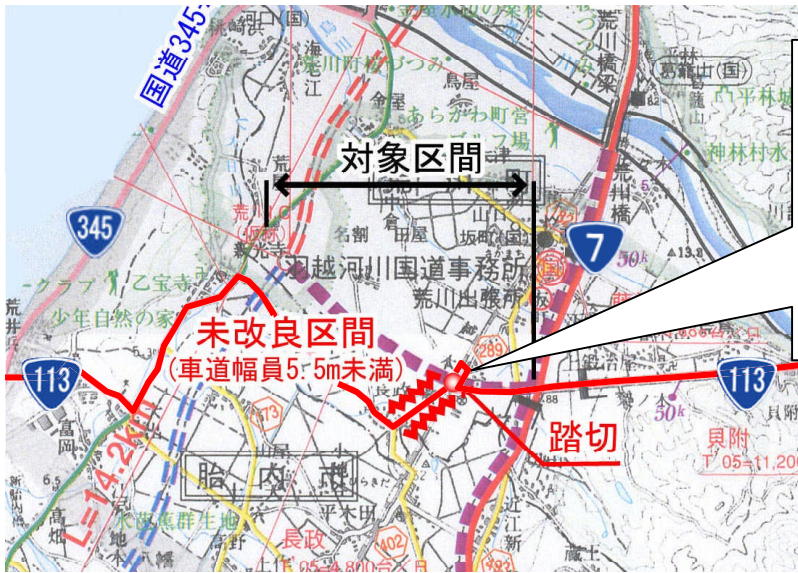
※新潟山形南部連絡道路

新潟県下越地方（村上地方生活圏）と山形県置賜地方（米沢地方生活圏）を相互に連絡するとともに、高規格幹線道路の日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道とを接続して信頼性の高い循環型ネットワークを形成する重要な路線です。



○開通による効果

整備効果① 道路幅が狭く、線形の悪い箇所や車のすれ違いが困難なJR踏切等、国道113号の諸問題が解消され、利便性が向上します。



すれ違いが困難なJR踏切

国道113号の現状

整備効果② 日本海沿岸東北自動車道へアクセスしやすくなり、中条IC～荒川IC（仮称）間の開通と合わせ、村上市内と関川村内から新潟市内までの所要時間が、約9分短縮されます。

